

<ジェネリック医薬品について>

【調査の目的】

ジェネリック医薬品（※）は、先発医薬品（※）と効果が同等でありながら、一般に価格（薬価）が安く設定されています。そのため、普及が進めば、医療の質を維持しながら患者さんの費用負担が軽減できるとともに、国全体の医療費の伸びも抑制できます。

我が国ではジェネリック医薬品の使用を促進するための様々な施策が講じられてきており、本県においても、平成19年に全国に先駆けて協議会を立ち上げ、様々な課題を検討するなど、県独自の方策を進めてきました。

このような取組の結果、ジェネリック医薬品の使用割合は年々伸びていますが、政府からなお一層の使用割合の向上を図る方針が打ち出されるなど、さらなる施策を講じる必要があります。

つきましては、ジェネリック医薬品を使用する側である皆さんの御意見をお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。

【活用状況】

- ・福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会などにおいて、アンケート結果を今後の施策の検討に活用します。
- ・アンケート結果を本協議会の資料として県のホームページに掲載します。

(保健医療介護部薬務課)

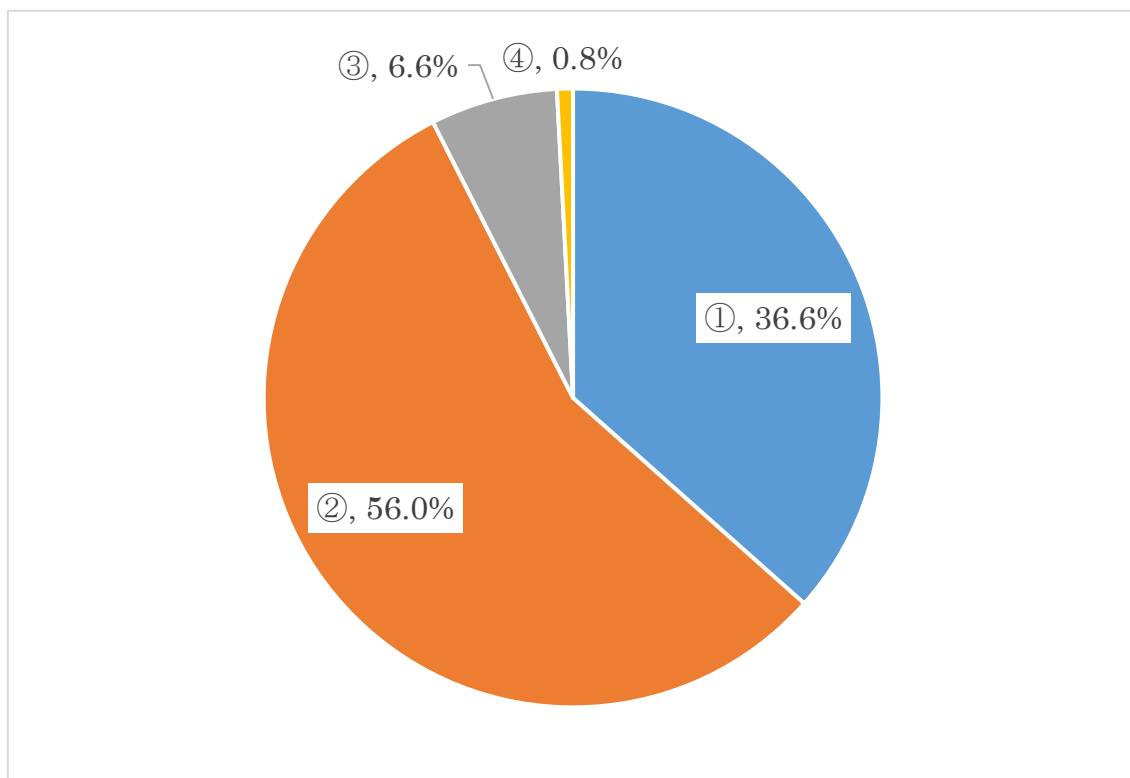
※ 「先発医薬品」及び「ジェネリック医薬品」とは

「先発医薬品」とは、新規の成分で、新しい効能・効果等を有するものとして国に承認された医薬品です。研究、開発に多大な時間と労力を要します。特許に基づき、発売後10年程度は開発企業が独占的に販売します。

「ジェネリック医薬品」とは、先発医薬品の特許が切れた後に発売される医薬品で、後発医薬品とも呼ばれます。先発医薬品と同一の有効成分を同一量含む製剤であり、先発医薬品と用法・用量、効能・効果が原則的に同一で、効き目も同等です。先発医薬品と比較して研究、開発に要する費用が少ないため、一般的に価格（薬価）が先発医薬品より安く設定されます。

なお、先発医薬品もジェネリック医薬品も病院や保険薬局で調剤される医療用医薬品です。

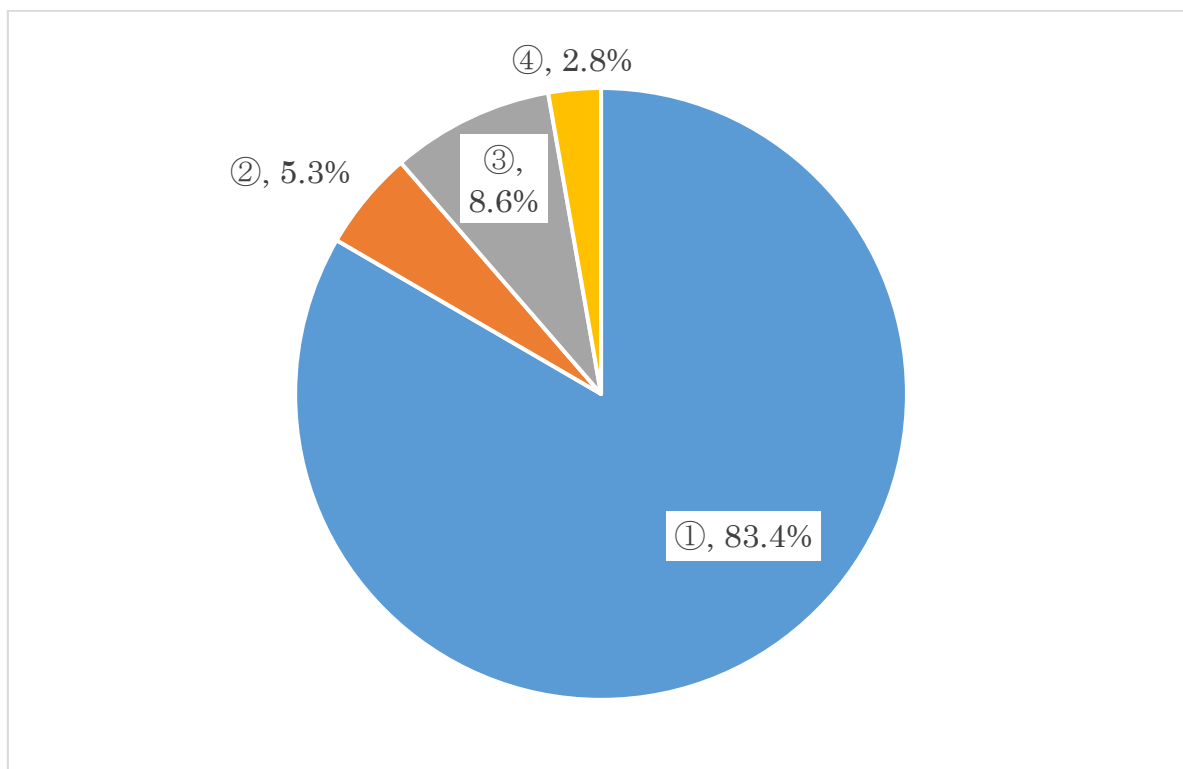
< 1 > あなたは、ジェネリック医薬品を知っていますか。



(N=361 選択肢は1つのみ)

① よく知っている	36.6%	(132 名)
② 大体知っている	56.0%	(202 名)
③ 言葉だけは知っている (聞いたことがある)	6.6%	(24 名)
④ 知らなかった	0.8%	(3 名)
無回答	0.0%	(0 名)

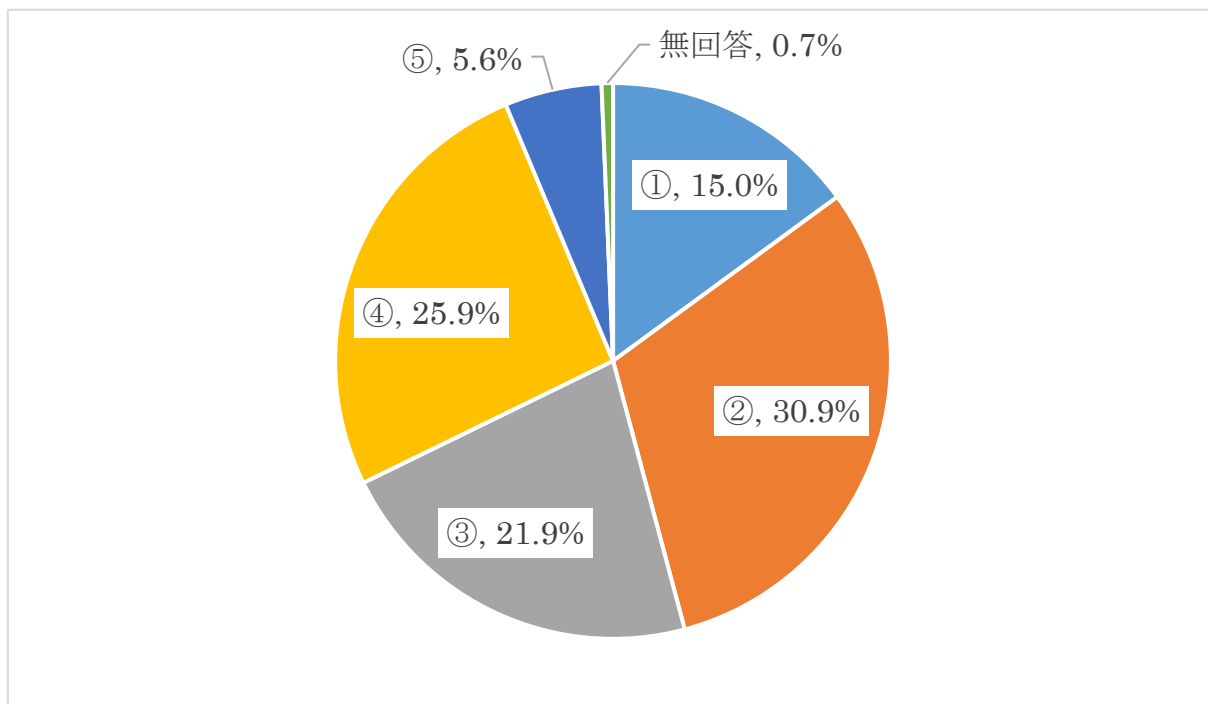
< 2 > あなたは、医療機関からジェネリック医薬品を処方されたことがありますか。



(N=361 選択肢は1つのみ)

① ジェネリック医薬品を処方されたことがある	83.4%	(301名)
② ジェネリック医薬品を処方されたことがない	5.3%	(19名)
③ ジェネリック医薬品を処方されたかどうか分からない	8.6%	(31名)
④ 医療機関から薬を処方されたことがない	2.8%	(10名)
無回答	0.0%	(0名)

< 3 > ジェネリック医薬品の処方を誰に頼みましたか。



(回答は< 2 >で「①」を選択された方 N=301 選択肢は1つのみ)

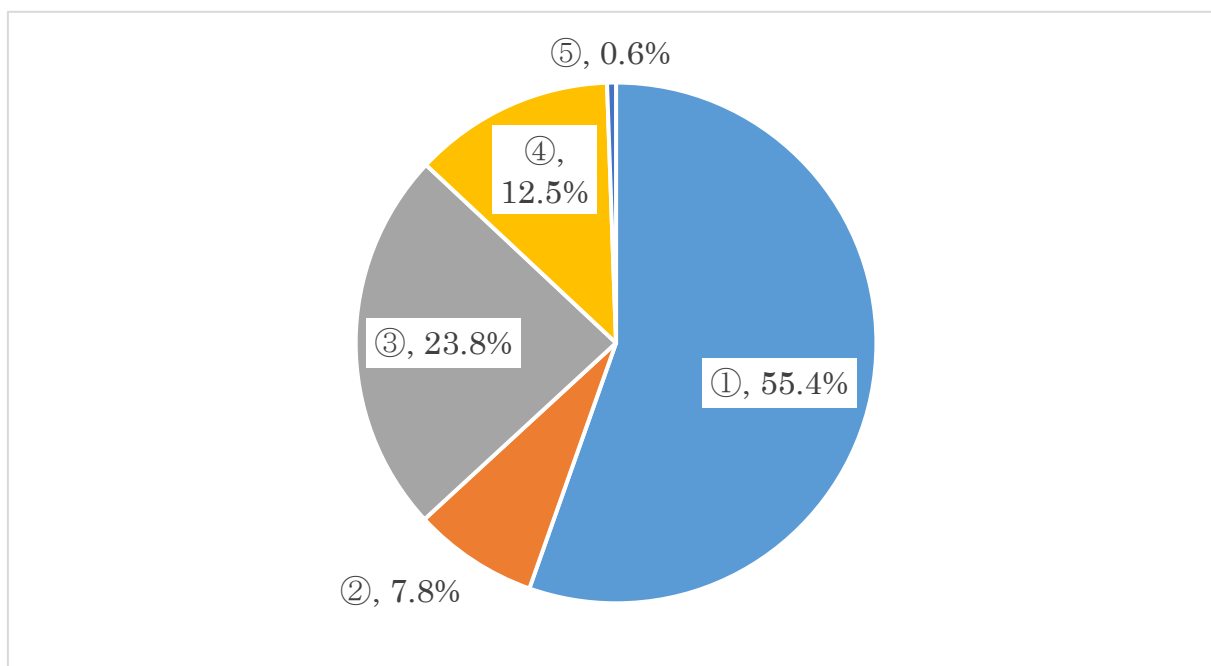
① 医師	15.0%	(45 名)
② 薬剤師	30.9%	(93 名)
③ 自分から頼んでいないが、医師がジェネリック医薬品を勧めてくれた	21.9%	(66 名)
④ 自分から頼んでいないが、薬剤師がジェネリック医薬品を勧めてくれた	25.9%	(78 名)
⑤ その他	5.6%	(17 名)

無回答 0.7% (2 名)

[その他 (抜粋)]

- ・ジェネリック希望シールを保険証に貼付している。
- ・保険者からジェネリックを使用するよう勧められている。
- ・説明なく、処方されていた。説明してほしい。
- ・医師が処方してくれた場合もあるし、自分から薬剤師 (薬局) でジェネリックに変えてほしいと頼んだこともある。

< 4 > あなたは、先発医薬品とジェネリック医薬品のどちらでも処方してもらえる場合、どちらを希望しますか。



(N=361 選択肢は1つのみ)

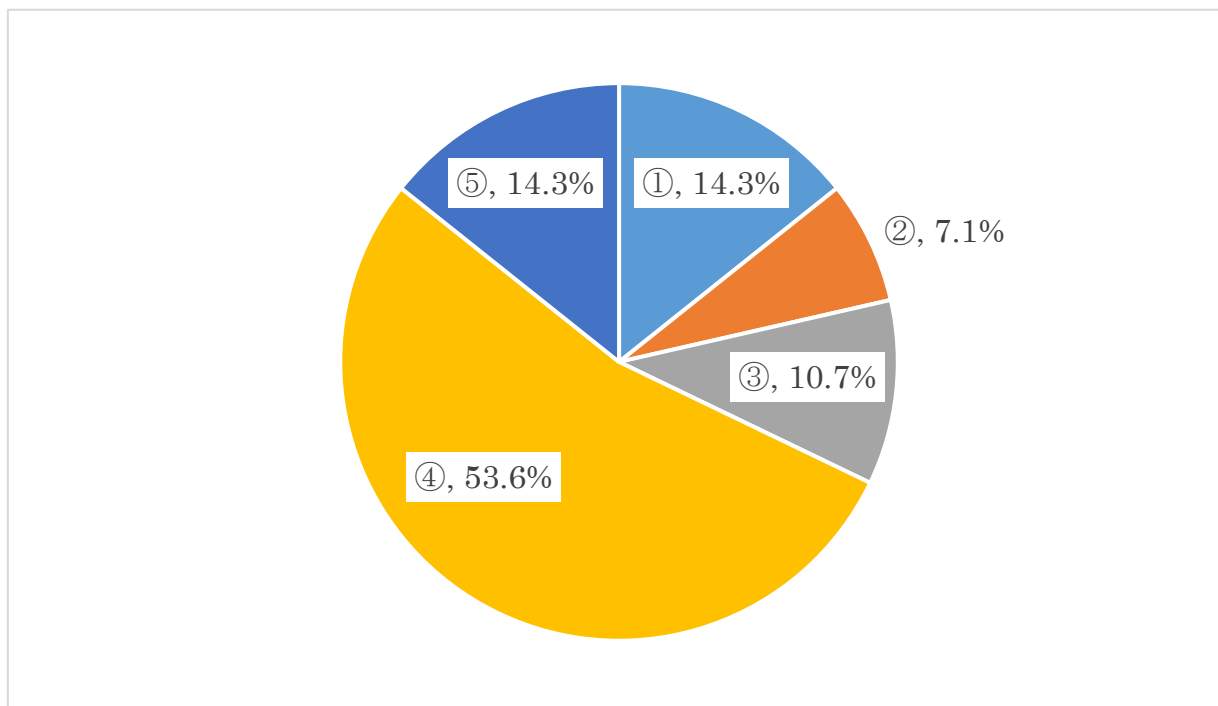
① ジェネリック医薬品の処方を希望する	55.4%	(200 名)
② ジェネリック医薬品の処方は希望せず、先発医薬品の処方を希望する	7.8%	(28 名)
③ どちらでも良い。医師、薬剤師の判断に任せる	23.8%	(86 名)
④ その時にならないとわからない（効果や支払金額等について説明を受けてから決める）	12.5%	(45 名)
⑤ その他	0.6%	(2 名)

無回答 0.0% (0 名)

[その他]

- ・先発からジェネリックに切り替えた際、効きが悪く、先発に戻したことがある。しかし、先発だと薬代がかさむので基本ジェネリックで頑張ってみる。
- ・薬によって、選択している。私の場合、血圧の薬はジェネリック、湿布薬のジェネリックは合わなかったので先発品に変えてもらった。

< 5 > ジェネリック医薬品の処方を希望しない最も大きな理由は何ですか。



(回答は< 4 >で「②」を選択された方 N=28 選択肢は1つのみ)

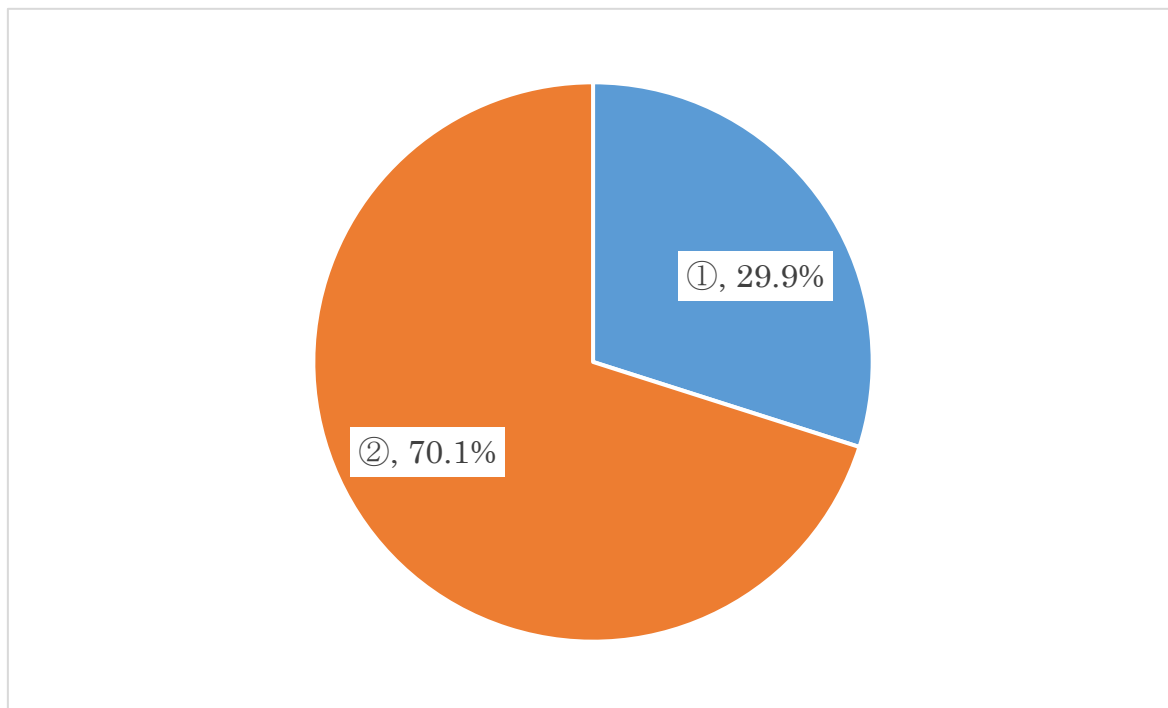
① 医師または薬剤師が、ジェネリック医薬品を勧めないから	14.3%	(4名)
② 期待するほど、支払金額が安くないから	7.1%	(2名)
③ 以前、利用したが、自分に合わなかったから (味、大きさ、使用感など)	10.7%	(3名)
④ 効果や安全性等に対して、不安があるから	53.6%	(15名)
⑤ その他	14.3%	(4名)

無回答 0.0% (0名)

[その他 (抜粋)]

- ・医療関係者であるが、先発薬とジェネリック、明らかに効果が違う患者を多くみかける。製品はやはり違うし、効きも違うのは明らか。それをわかっているながら、行政がジェネリックをすすめることに強い違和感を覚える。
- ・新しく開発された薬の方が進んでいるような気がする。
- ・先発医薬品があるのに効果や安全性がはっきりしないものは安価でも飲もうとは思いません。以前一度だけ飲みましたが、効きが悪く不安になりました。医療現場で薦められても使いたくありません。
- ・知り合いの医師から、薬によってはジェネリックの方が効果がないことがあると聞いたことがあるから。実際、そう感じたこともあるから。

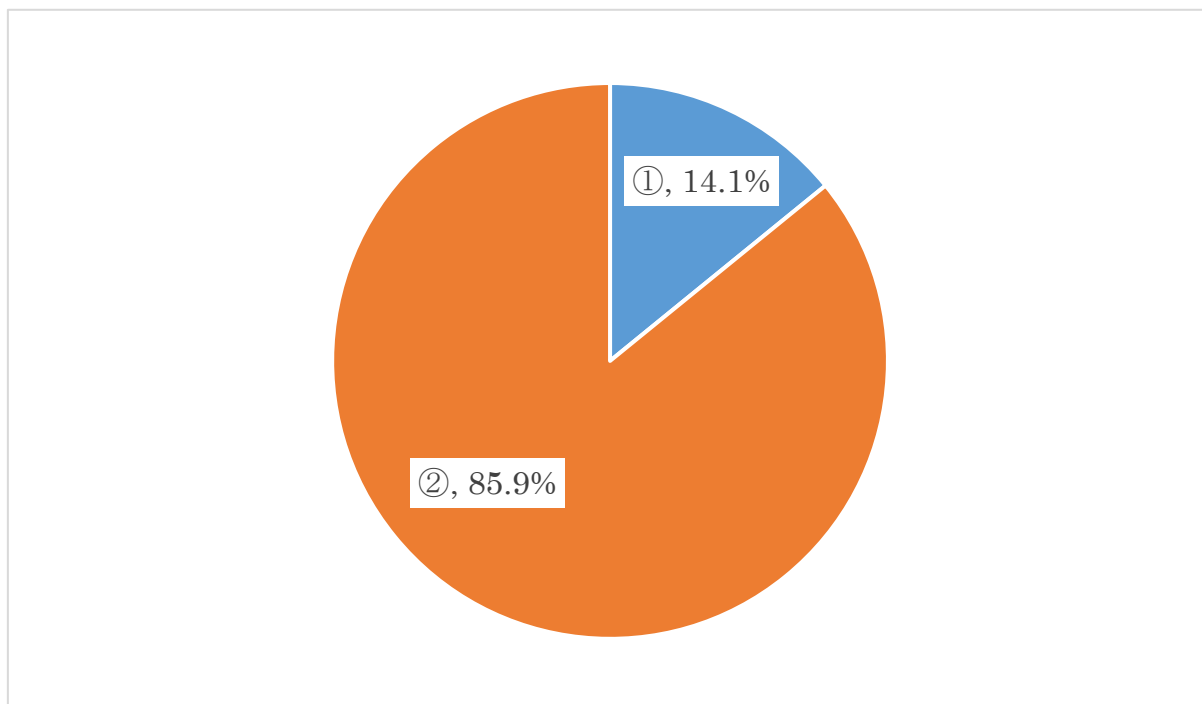
<6> 処方せんの「変更不可」欄に「チェック」または「×」が記載されていない場合、患者さんの合意の下、薬局の薬剤師の判断でジェネリック医薬品を調剤できることを知っていますか。



(N=361 選択肢は1つのみ)

① 知っている	29.9%	(108 名)
② 知らなかった	70.1%	(253 名)
無回答	0.0%	(0 名)

<7> ジェネリック医薬品について、これまでの設問以外に意見がありますか。



(N=361 選択肢は1つのみ)

① ある	14.1%	(51名)
② 特にない	85.9%	(310名)
無回答	0.0%	(0名)

[いただいたご意見 (抜粋)]

- ・効能は一緒なのかもしれませんが、意外に飲み薬にしても大きさ等が違い飲みにくさを感じる場合などもあります。あと先日ジェネリックの湿布をもらったところ、かなり薄く手首などのうごきやすいところに貼るのは貼りにくかった。
- ・こちらからジェネリックにしてほしい旨伝えてもいい顔をしない薬局、特に病院内にある薬局に多くみられる。政府が何言おうが現場ではその流れにはなっていない。まずはジェネリック次に先発医薬品と最初から優先順位をつける分けにはいかないのか？
- ・ジェネリックでも良い薬とやはり先発医薬品の方が良いものもあと思います。安価だけに飛びつかず医師や薬剤師さんから分かり易い説明がもらえたら取捨選択出来て良いのではと思います。
- ・ジェネリック医薬品をぜひ利用したいと思っている。出来る限り広めて欲しい。
- ・ジェネリック医薬品について、医師が処方箋を作成するときに患者に聞いてほしい。
- ・なかなか医者はこちらからジェネリック医薬品のことを言い出しにくい。また、具合が悪くて病院にかかっているの、そんな心理的余裕もない。医者が必ず尋ねるように義務化

できないのか？

- 医師、薬剤師の方からどんどん勧めてほしいです。
- 医師によっては、ジェネリック医薬品は効果が低いと言われ、処方してくれない医師がいる。
- 医療費が安くなるなら、ジェネリックを選びます。しかし、どんな病気にジェネリックがあるのか一般人は知らないなので、そこらあたりの情報がわかればよいと思います。
- 医療費が無料の人が先発品を希望する場面を多く目にする。患者の希望に関わらず、ジェネリック医薬品を処方する仕組みを作してほしい。
- 健康保険証にジェネリック希望のシールを貼るのは有効かと思います。また事業所の健康保険組合からも徹底させるようにする。国民健康保険も保険証発行時に啓発パンフを渡すなどしてはどうでしょうか。
- 福岡県をはじめ九州は、健康保険料が比較的以上に高い。もっと積極的にというか、強制的にでもジェネリック医薬品への切り替えを進めなければならない。
- 薬がジェネリックに変わって、前の薬と同等の効能がなかったので、行政が説明しているジェネリック薬品の「先発医薬品と用法・用量、効能・効果が原則的に同一で、効き目も同等」という文言に疑問がある。